

資料3

松山市の中小企業の振興に向けた調査研究

～ 調査研究企画書(案)～

2024年 5月31日 (金)

(一財) 地方自治研究機構 調査研究部

目次

1 調査研究の背景と目的	2
2 調査研究の進め方	3
3 調査研究の項目	4
4 スケジュール	9
5 作業体制	10
6 主な役割分担	11

1 調査研究の背景と目的

《背景》

- 松山市においては、平成26年4月施行の松山市中小企業振興条例に示された基本方針に基づき、本市の中小企業の自主的な努力を基本に、中小企業関係団体、金融機関、大企業、学校、市民、市が一体となり、中小企業振興の施策を総合的かつ計画的に推進することを目的に、「中小企業の振興に関する計画」（以下、「本計画」という）として、中小企業に関する市の施策を第6次松山市総合計画とも関連付けながら、平成26～平成27年度の2年間で中小企業振興計画を策定している。
- 本計画の期間は、平成28年度から令和2年度の5か年度であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済状況等のデータ取得が正確にできないため、更新時期を延期中で、条例の趣旨を踏まえ、経済状況等の変化や計画の進捗状況、国及び愛媛県の動向などを見据えながら、令和6年度には見直しを行う必要がある。
- 現行計画の見直しに通じる本市の地域経済等の実態が調査研究できれば、より実効性のある計画とすることができ、今後の地域経済課の活性化につなげることができる。

《目的》

- 上述の背景に基づき、本調査研究では以下の検討を行うことを目的とする。
 - 1) 中小企業を取り巻く環境の把握
 - 2) 松山市中小企業の現状・課題の整理
 - 3) 展開すべき施策の検討

2 調査研究の進め方

■ 前述の3つの目的に関連する作業を下図のように進める。

1) 中小企業を取り巻く環境の把握

✓ 第1回委員会までに、公表されている統計データ、アンケート結果等を収集・整理

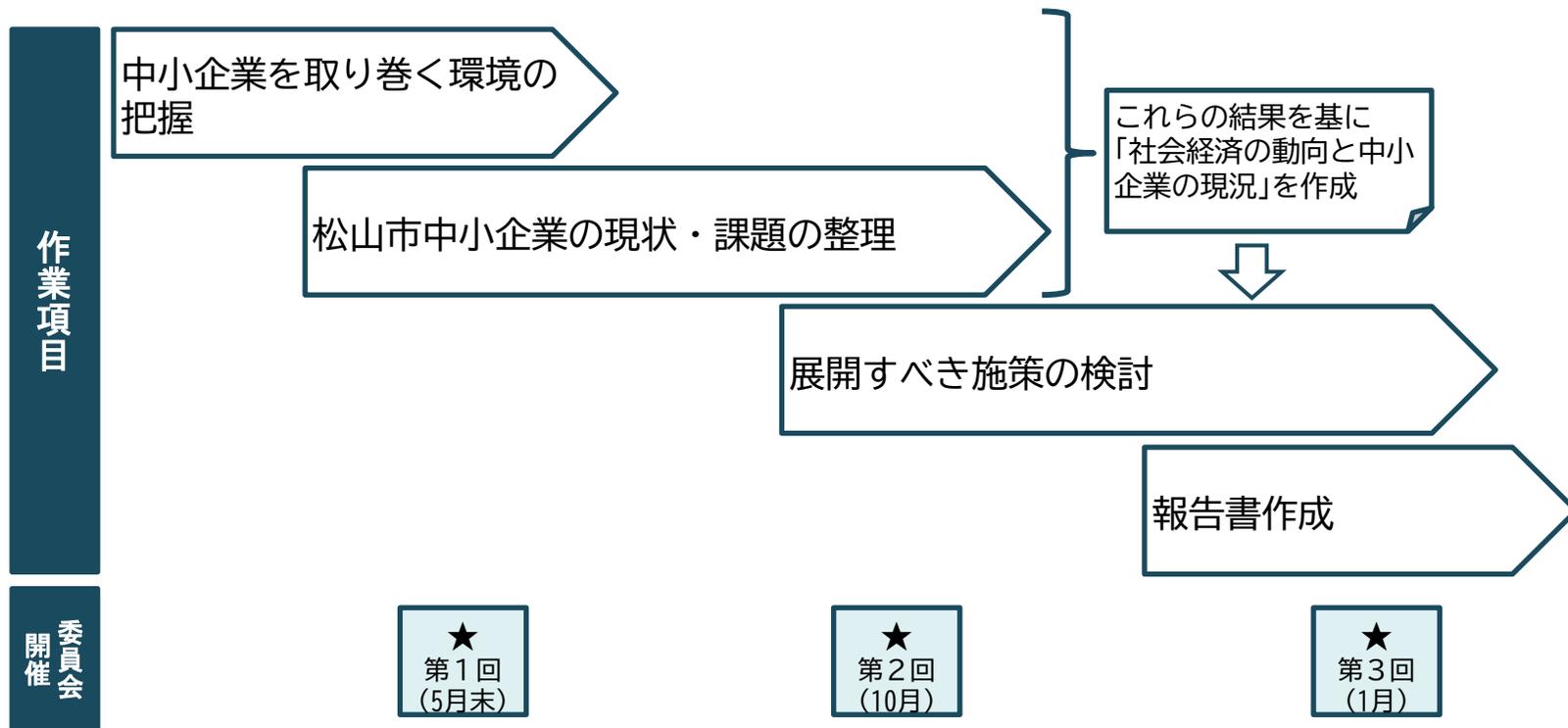
2) 松山市中小企業の現状・課題の整理

✓ 第1回委員会までに、中小企業に関連する公表されている統計データ、アンケート結果等を概ね収集・整理

✓ 第1回委員会から第2回委員会において、アンケート調査を実施し結果をとりまとめ。

3) 展開すべき施策の検討

✓ 第2回委員会から第3回委員会において、展開すべき施策を検討。



3 調査研究の項目

1) 中小企業を取り巻く環境の変化

- 中小企業を取り巻く社会経済環境の変化を整理する。
 - ✓ 公表された統計データに基づき、松山市の動向と国内の動向を比較・整理する。
 - ✓ 「中小企業白書」等で公表されている過去のアンケート調査の結果を収集・整理する。

		国内の動向	松山市の動向
公表された統計データの収集・整理	人口関連	✓ 総人口 ✓ 生産年齢人口 ✓ 労働力人口 他	✓ 総人口 ✓ 生産年齢人口 ✓ 労働力人口 他
	経済環境関連	✓ 国内総生産 ✓ 景況判断 他	✓ 市内総生産 ✓ 市内企業の景況判断 他
	雇用環境関連	✓ 就業率 ✓ 失業率 ✓ 求人倍率 他	✓ 就業率（市内の年代別） ✓ 求人倍率 他
過去のアンケート調査等の収集・整理		✓ 「中小企業白書」、中小企業庁、中小企業関連団体等の報告書等から引用	✓ 過去の関連する調査があれば引用

3 調査研究の項目

2) 松山市中小企業の現状・課題の整理

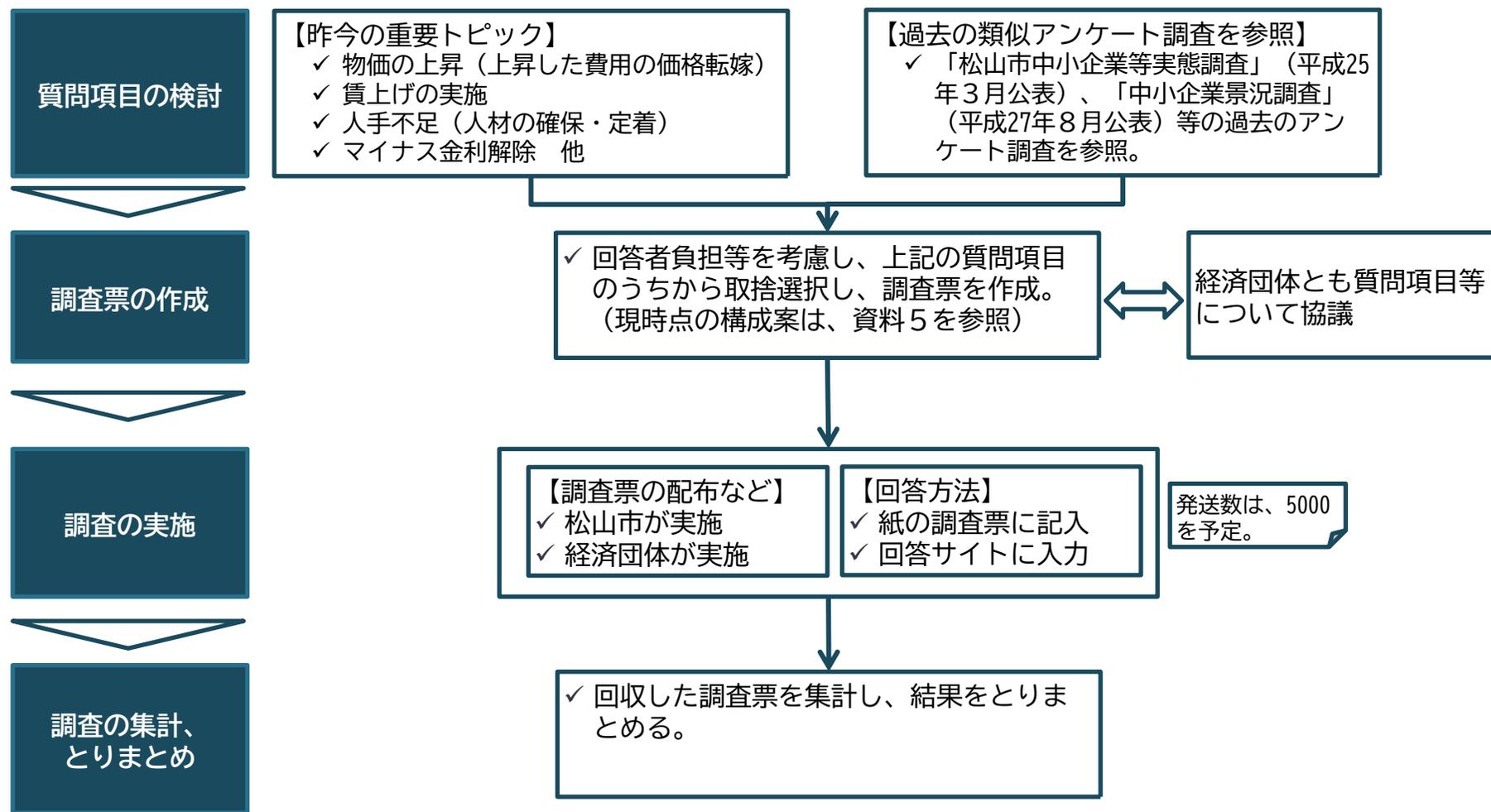
- 中小企業の現状・課題について、公表された統計データやアンケート調査等を収集し、松山市と国内（あるいは他地域）等を比較し、整理する。
- 松山市内の中小企業の現状・課題については、新たにアンケート調査を実施し、その結果をとりまとめる。（次頁参照）

	国内中小企業の現状・課題	市内中小企業の現状・課題
公表された統計データの収集・整理	✓ 事業所数、従業者数 他	✓ 事業所数、従業者数 他
	✓ 開業・廃業状況 ✓ 企業財務（売上高、純利益） 他	✓ 開業・廃業状況 ✓ 企業財務（売上高、純利益） 他
アンケート調査等の収集・整理	✓ 「中小企業白書」、中小企業庁、中小企業関連団体等の報告書等から引用	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 以下の項目に関する最近の松山市の関連するアンケート調査の結果の引用 ✓ 市内中小企業へのアンケート調査を実施し、以下のような項目のとりまとめ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人材の確保、経営者・従業者の育成 ・ 物価高対応 ・ 費用の価格への転嫁、賃上げの実施 ・ 金融の活用状況、金利上昇への対応 ✓ アンケート調査については次頁参照。

3 調査研究の項目

2) 松山市中小企業の現状・課題の整理__アンケート調査の実施

- 松山市中小企業の現状・課題を把握するためのアンケート調査は、下図のように設計、実施、集計・とりまとめを行う。



3 調査研究の項目

2) 松山市中小企業の現状・課題の整理 ヒアリング調査の実施

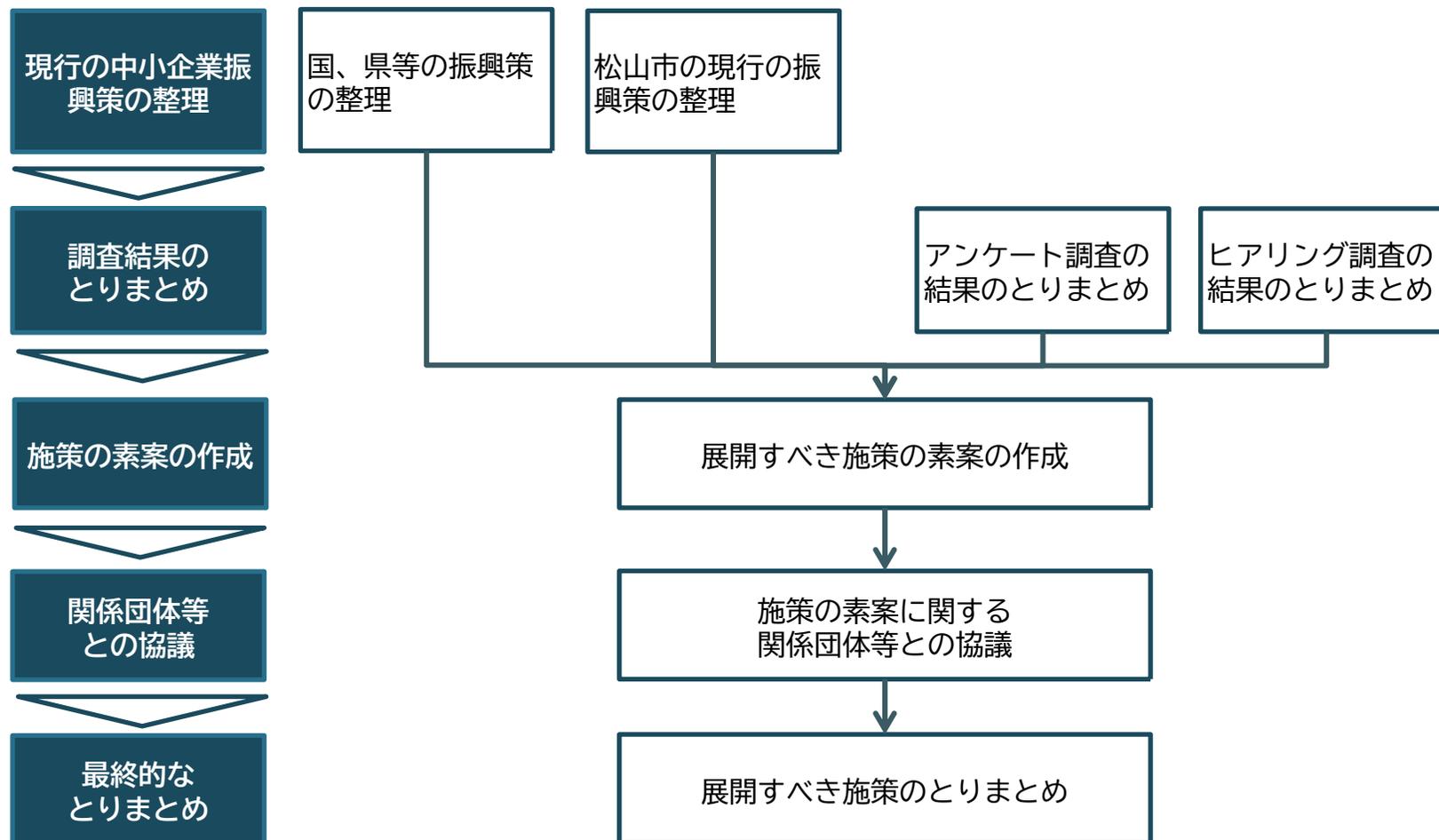
- 松山市中小企業に対し、前述のアンケート調査において実施できなかった項目に対するヒアリング調査と、前述のアンケートの深掘りをするためのヒアリング調査を実施する。

	アンケートで未実施の項目に関するヒアリング	アンケート調査の深掘りのためのヒアリング
概要	<ul style="list-style-type: none">● 今回のアンケートにおいて調査できなかった項目についてヒアリングを実施。 例) スタートアップ 商店街	<ul style="list-style-type: none">● 今回のアンケートにおいて調査できなかった項目についてヒアリングを実施。 例) 物価上昇への対応、賃上げ 人手不足対策
実施方法	<ul style="list-style-type: none">● 3、4の項目について、8～10社程度の企業に対するグループ形式で実施。	<ul style="list-style-type: none">● 30社以上の企業に対し実施。

3 調査研究の項目

3) 展開すべき施策の検討

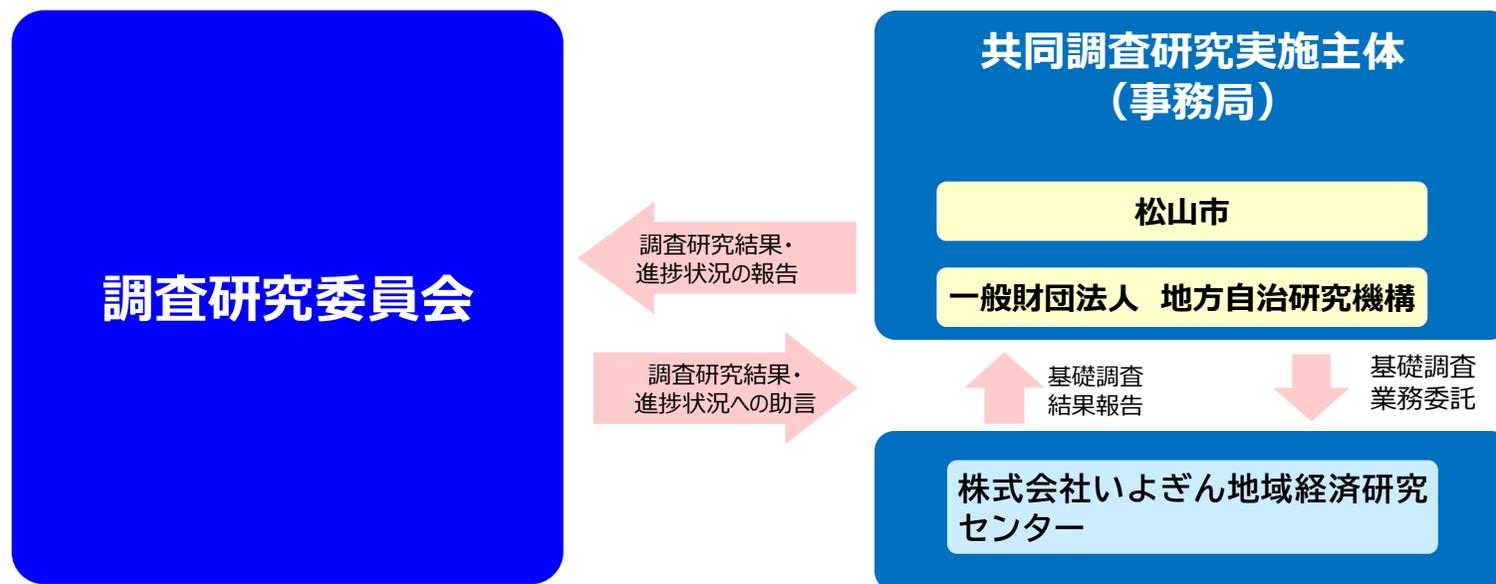
- 国や県、松山市が現在行っている中小企業振興策を整理するとともに、アンケート調査・ヒアリング調査の結果をもとに、松山市において今後展開すべき施策の素案を作成する。
- 素案をもとに関係団体との協議を行い、最終的な展開すべき施策のとりまとめを行う。



4 スケジュール

	2024年									2025年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中小企業を取り巻く環境の把握	関連する統計データ、アンケート結果の収集・整理											
松山市中小企業の現状・課題の整理		アンケートで取り上げる質問項目の整理	関係団体ヒアリング	送付準備	アンケート調査の回答	アンケート未実施項目に関するヒアリング	アンケート深掘りのためのヒアリング	結果のとりまとめ				
展開すべき施策の検討							現行の中小企業振興策の整理	施策の素案の検討	関係団体との協議	展開すべき施策のとりまとめ		
報告書の作成										報告書(案)作成	報告書作成	
委員会		▲ 第1回						▲ 第2回			▲ 第3回	

5 作業体制



No.	事務局体制	氏名（敬称略）	主な作業（役割）
1	松山市 産業経済部 ふるさと納税・経営支援課	中島 敏喜 内山 茂樹 近藤 慎之助 渡邊 晃丈	<ul style="list-style-type: none"> ■ 庁内関係部署との調整 ■ 関係団体等との調整 ■ 調査結果に基づき今後展開すべき施策のとりまとめ
2	一般財団法人 地方自治研究機構	山本 史門 久保田 淳 和田 沙月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中小企業を取り巻く環境の整理 ■ アンケート質問項目の整理 ■ アンケートで未実施の項目に関するヒアリングの実施 ■ 報告書のとりまとめ、作成
3	株式会社いよぎん地域経済研究センター	福田 泰三 菅 正也	<ul style="list-style-type: none"> ■ アンケート調査票の作成、実施、調査結果のとりまとめ ■ アンケートの深掘りのヒアリングの実施 ■ 報告書の作成

6 主な役割分担

<調査研究における役割分担>

No.	目標	松山市	機構	調査機関
1	中小企業を取り巻く環境の把握	△	◎	○
2	松山市中小企業の現状・課題の整理	△	○	◎
3	展開すべき施策の検討	◎	○	△
4	報告書作成	△	◎	○

◎:最終責任 ○:実行責任 △:実行支援

RILG 一般財団法人
地方自治研究機構
Research Institute for Local Government